

2025年度 公立大学法人大阪第5回役員会議事要旨

日時：2025年7月9日（水）9時30分～11時05分

場所：UR森之宮ビル3階 役員会議室

構成員：福島理事長、櫻木副理事長、酒井理事、丸尾理事、高橋理事、徳永理事、重松理事、
中村理事、宮部理事、帯野理事、藤本理事、藤沢理事(ワラワ)

監事：白井監事、前田監事

陪席者：露口本部事務機構長、大久保本部事務機構次長、石井本部事務機構次長、富宅阿倍野
キャンパス事務局長、柴山企画総括部長、石田総務部長、森岡企画部長、肥田人事戦
略部長、吉岡財務部長、船野学長室長、寺田阿倍野キャンパス事務局事務部長

【審議事項】

1 羽曳野キャンパスにおける不要財産の大阪府への返却について

担当理事より、羽曳野キャンパスにおける不要財産の大阪府への返却について説明があり、
審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・羽曳野キャンパスは大学の資産ではなく、大阪府の資産に該当するのか。
→土地及び建物は大阪府からの出資財産であるため、大学の目的外使用はできず、不要にな
った際は返却することが規定されている。なお、公立大学法人に対しては固定資産税の非
課税措置が講じられているため、固定資産税の負担は無い。

【報告事項】

1 2025年度入試一般選抜（学部・学域）について

担当理事より、2025年度入試一般選抜(学部・学域)について報告があった。

<主な意見等>

- ・大学のブランド力向上のためには、偏差値だけでなく、卒業生の活躍などを通じて社会的な
評価を高めることも重要である。また、森之宮キャンパスの開設により、ブランド力向上の
弾みになることを期待する。
- ・今後の報告においては、志願倍率だけでなく「実質倍率」も説明いただきたい。また、日本全
体の動向といった背景情報も提供してもらえたら受験市場が分かりやすくなる。

2 2024年度進路・就職状況について

担当理事より、2024年度進路・就職状況について報告があった。

<主な意見等>

- ・就職先リストについて、企業名だけでなく上場区分や業種別の割合など、全体像が把握でき
るデータを作成いただきたい。
- ・一般的にはベンチャー起業やベンチャー企業への就職状況の比率が高まってきているが、本
学の状況はどのようになっているのか。
→現状としては少数である。

3 2024年度監事監査報告(財務諸表等)および2025年度監事監査計画について

監事より、2024年度監事監査報告(財務諸表等)および2025年度監事監査計画について報告があった。

<主な意見等>

- ・法人の健全な運営のため、今後も外部の視点からのご指導を賜りたい。

4 2024年度内部監査報告および2025年度内部監査計画について

監査室長より、2024年度内部監査報告および2025年度内部監査計画について報告があった。

<主な意見等>

- ・内部監査は非常に重要であるため、監査部門がキャリアパスとして確立され、内部監査の体制整備が強化されることを期待する。

5 研究費の不正防止計画の改定とコンプライアンス教育及び研究倫理教育の受講状況について

副理事長より、研究費の不正防止計画の改定とコンプライアンス教育及び研究倫理教育の受講状況について報告があった。

<主な意見等>

- ・不正防止策として、内部通報制度の実効性を高めること、また、ルールが実態に即していない場合は、運用でカバーするのではなくルール自体を見直すことが重要である。

【その他事項】

なし

【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上